

陸前高田市計画高田地区

区域内の庭石などを 移設・保管しています

被災市街地の復興を進める土地区画整理事業では、所有者が不明な庭石や石材、石柱などを移設し一時保管しています。

移設した庭石などの情報は、市役所庁舎前の掲示板に公告しています。市街地整備課でも閲覧することができます。所有者と思われる人は担当課へ連絡してください。

所有者が期限までに現れない場合は市が処分します。また、今後も庭石などを移設した場合は順次公示します。

移設対象区域

高田町字馬場の一部、字大町の一部、字荒町の一部、字馬場前の一部、字裏田の一部、字館の沖の一部、字森の前の一部、字大石の一部、字並杉の一部、字下宿の一部、字下和野の一部、字砂畑の一部、字川原の一部、字大石沖の一部、字中川原の一部、字中長砂の一部、字中田の一部、字長砂の一部、字洞の沢の一部、字栃ヶ沢の一部、字本丸の一部

一部、気仙町字中堰の一部、字奈々切の一部

保管場所

高田町字本宿地内

公示日

2月23日(火)

処分の流れ

(1)庭石などがあつた土地の地権者に所有者を確認します。

(2)庭石などの所有者が不明なときは、保管場所に移設します。

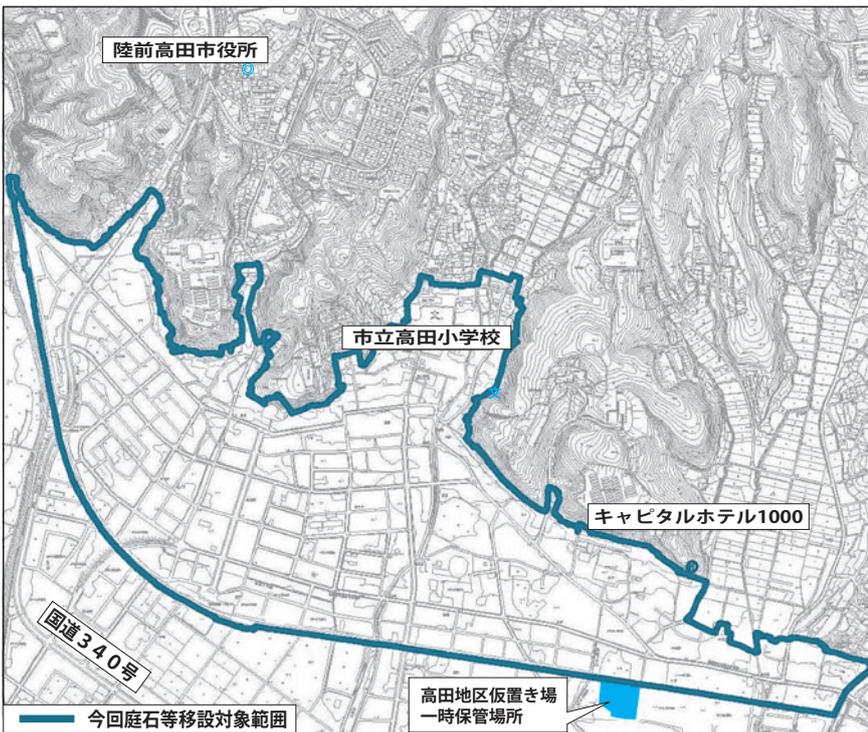
(3)公示の日から6カ月を経過し、所有者と連絡が取れない庭石などは、所有者が判明した庭石などを除き市が処分します。

移設費用

一時保管場所からの移設費用は所有者の負担となります。

◆問い合わせ先：市街地整備課用地係（内線448・449）

《移設対象区域・一時保管場所》



平成28年度 施政方針

東日本大震災からの復興と 活力あふれるまちづくり

平成28年第1回市議会定例会は2月24日に開会し、平成28年度の施政方針を示しました。当初予算の総額は689億5700万円で、前年度比42・3%の減です。この予算を「復興と活力あふれるまちづくりを指す予算」と掲げ、市政運営と主要施策を進めます。

連携による効果的な 震災復興計画の推進

平成27年度は、国や県と震災復興計画に掲げた施策を実行してきました。重点課題である住宅再建は、防災集団移転促進事業が土地区画整理事業区域内を除く全28団地で完成しました。災害復興公営住宅等整備事業は、市内11団地のうち5団地が完成し、平成28年度末までに全て完了する予定です。被災市街地復興土地区画整理事業は、高田地区の高台2で被災者に宅地が引き渡され、残る高台でも工事を進めています。今後



も国や県と連携を深め、効果的で最大限の効果が発揮できる復興事業に努めます。

まち・ひと・しごと創生 総合戦略の実現

本市は「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、「陸前高田市人口ビジョンと総合戦略」ノーマライゼーションという言葉のいらぬまち・陸前高田」の案を策定しました。

人口ビジョンは、「中心市街地の整備による雇用者の受け入れ」と「震災で市外に転出した皆さんの帰還・帰郷」を重視し、2060年に1万1700人を目指します。

総合戦略は、「陸前高田への新たな人の流れを創造し、



『思民』が集うまちをつくる」「復興を契機に若者が活躍できる仕事の創出につなげる」「結婚・出産の希望をかなえ、子育てを協働で支える環境をつくる」「安心につなげる暮らしやすいまちをつくる」の4つを基本目標としました。実現に向け7つの基本

学生などが活動する拠点施設を整備します。交流人口の拡大で雇用機会を生むなど産業の活性化にも取り組みます。

②ふるさと「陸前高田」住みたいまち移住・定住支援プロジェクト
空き家情報の調査とデータベース化、移住相談者のワンストップ窓口の設置、U・Iターン者への移住支援・奨励金の拡充などで移住者を支援し、移住定住を促進します。

①「陸前高田思民」の拡大と市民総活躍の環境づくり
本市に関心や愛着を持つ人を対象に「陸前高田思民」

制度を創設します。小中学校の空き校舎を活用して大

③陸前高田まるごとプラン
ド化戦略

地域ブランド米「たかたのゆめ」や「エゾイシカゲ貝」などの資源を活用し、商品開発や生産体制づくりを進め農林水産業の活性化と新規就業者の確保に努めます。



子育て環境の整備に努めます。

⑥ 仕事と生活の調和の確立

働きやすい職場づくりや地域で支える子育てを実現するため、支援団体などと連携を図り、仕事と子育ての両立を推進します。

⑦ 持続可能な公共交通システムの構築と安全安心なまちづくり

中山間地域の交通手段を確保し、災害時での活用や日常生活での利便性の向上、市外人材との交流拠点の形成に取り組めます。

復興とまちづくりに向けた予算

④ 起業家・新規事業者応援プロジェクト
チャレンジショップの無償貸与を進め、新規事業者と業種転換事業者を支援し、産業の活性化を図ります。

⑤ たかたっ子・子育てサポート体制づくり
妊産婦の家事援助やNPO法人と連携した託児・子育てサービスの提供などで

子育て環境の整備に努めます。

128事業561億7700万円となり、一般会計全体では689億5700万円の前年度比は42・3%の減となりました。

復興とまちづくりの主要施策

① 災害に強い安全なまちづくり

- 施設整備や訓練などハード・ソフトの両面から多重防災型のまちづくりに取り組めます。
- 岩手県と連携して高田地区海岸防潮堤工事と気仙川河口水門整備に取り組みます。
- 災害時、市民などが安全に避難できるように誘導標識を整備します。
- 地域防災計画を見直し、業務継続計画を策定します。
- 消防救急体制を確立し、消防職団員の訓練や市民の防災教育に努めます。
- 救急車や消防車両を更新整備し、市民生活の安心安全に努めます。
- 消防屯所を順次高台に整備し、消防団員の処遇改善

復旧・復興関連の事業が

に努めます。

② 快適で魅力のあるまちづくり

- 防災行政無線の難聴地域の解消に努め、デジタル電波への更新に取り組みます。
- 全国瞬時警報システム「Jアラート」からのメール自動配信システムの整備や防災行政無線のメール配信サービスの普及を進めます。
- 防災リーダーを対象に研修会を開き、地域防災力の向上に努めます。
- 防災資機材の整備費を助成し、防災備蓄倉庫の整備や備蓄品の充実を図ります。
- 災害に強い道「高田・米崎間道路」の整備に取り組めます。



● 高田地区・今泉地区の被災市街地復興土地区画整理事業は、平成28年度に換地先を提示し造成終了後に引き渡します。

● 被災した住居地域では、移転元の用地取得や取得した用地を管理し、被災地域の土地利用計画調査を実施します。

● 高田松原津波復興祈念公園の平成32年度完成を目指し、平成28年度に実施設計を進めます。

● 気仙トンネルが貫通した三陸縦貫自動車道「唐桑高田道路」の早期供用開始を促進します。

● 高台移転事業に併せて防災道路網を整備します。

● 気仙川上流への(仮称)今泉大橋の新設や姉齒橋あはぶし、桃石橋ももいし、気仙大橋の整備を促進します。

● JR大船渡線のBRTによる本格復旧を受け、災害に強い道路ネットワークや復興に応じた柔軟な運行を鉄道事業者と進めます。

● 高田地区・今泉地区の被災市街地復興土地区画整理事業は、平成28年度に換地先を提示し造成終了後に引き渡します。

● 被災した住居地域では、移転元の用地取得や取得した用地を管理し、被災地域の土地利用計画調査を実施します。

● 高田松原津波復興祈念公園の平成32年度完成を目指し、平成28年度に実施設計を進めます。

● 気仙トンネルが貫通した三陸縦貫自動車道「唐桑高田道路」の早期供用開始を促進します。

● 高台移転事業に併せて防災道路網を整備します。

● 気仙川上流への(仮称)今泉大橋の新設や姉齒橋あはぶし、桃石橋ももいし、気仙大橋の整備を促進します。

● JR大船渡線のBRTによる本格復旧を受け、災害に強い道路ネットワークや復興に応じた柔軟な運行を鉄道事業者と進めます。



● 路線バスは地域間幹線バスやBRTとの接続を図り、交通実証運行の継続や福祉有償運送、生田地区の交通手段を確保し、公共交通ネットワークを検討します。

③ 市民の暮らしが安定したまちづくり

● 災害公営住宅の整備を岩手県と進め、平成28年度内の完成を目指します。

● 自力再建者の給水工事や道路整備工事などを支援し、被災者の住宅再建に向けた相談に努めます。

● 平成27年度に導入した指定管理者制度で、市営住宅

の適切な管理運営に努めます。
● 一般住宅の耐震診断や耐震改修を助成し、災害に強いまちづくりを進めます。

● 市内空き家の実態を調査し、移住定住支援の「空き家バンク制度」を創設します。

● 水道水を安定供給するため、施設の更新や適切な管理運営に努めます。

● 平成26年度に着手した横田地区の簡易水道拡張工事を継続します。

● 高田・今泉地区の土地区画整理事業などと調整しながら下水道を整備します。

● 今泉北地区く国道45号と高田松原津波復興祈念公園区域の雨水排水対策を平成28年度から進めます。

● 下水道区域内外の水洗化を進め、住宅再建等排水設備設置工事支援金や浄水槽設置への補助事業に市独自の嵩上げ補助を継続します。

● 保育所の一時預かり事業や延長保育事業、育児相談支援員の配置を進め、子育て環境の充実を図ります。

● 放課後児童クラブを支援し、教育委員会や要保護児

童連絡協議会などと連携を図り、子どもを守り育てる環境を整備します。

● 入院機能を備えた県立高田病院の平成29年度内開設を県へ働きかけます。

● 保健福祉総合センターの開設を目指し、関連施設などを集約した保健医療福祉総合エリアの推進に努めます。

● 広田診療所の整備を進め、平成28年度内の開所を目指します。

● 医療費助成を中学生まで拡大し、平成28年8月から未就学児童と妊産婦への現物給付を実施します。

● 低所得世帯の国民健康保険税を減免し、国保世帯全体の負担軽減を検討します。

● 地域包括ケアアドバイザーの設置や健康相談員の仮設住宅などへの訪問、健康相談で市民の健康保持に努めます。

● 岩手医大と共同で実施する被災者健診と併せた特定健診や各種健診を推進し、受診率の向上に努めます。

● 妊婦・乳幼児健診や各種教室を開催し、安心して子

どもが産める環境づくりに努めます。

● 幼児歯科健診で口腔衛生の周知啓発や希望者へのフッ素塗布を進めます。

● 保健や医療、介護、福祉のネットワークを強固にしたサービス体制を整備し、在宅医療支援と緩和ケアの充実に努めます。

● 支援を必要とする高齢者などへの配食サービスや外出支援事業、重度要介護高齢者を介護する低所得世帯への生活援助を進めます。

● 保健や医療、介護、福祉関係者、住民が連携した「地域ケア会議」を広げます。

● 関係機関と連携し、高齢者が生きがいを持てる居場所や地域づくりを進めます。

● 認知症初期集中支援チームで家族などをサポートします。認知症の理解に努め、徘徊高齢者の保護体制づくりを進めます。

● 生活支援プランを作成し、生活困窮者の自立支援事業に取り組みます。

● 避難行動要支援者の名簿などを整備し、支援体制の充実に努めます。

● 障がい者のニーズをワーキンググループなどで把握し、適切なサービスの提供に努めます。





- ゲートキーパー傾聴ボランティアを養成し、自殺予防対策やサポート体制の整備に努めます。
- 県や市の補助金制度の活用や住宅再建相談会などで被災者の住宅再建を支援します。
- 「ノーマライゼーション」という言葉の知らないまちづくり」を推進し、バリアフリーの新市街地形成を目指します。
- 津波復興祈念公園内に野球場やサッカー場などのスポーツ施設を整備します。
- 平成28年度の着工を目指します。
- 平成32年度の新庁舎完成を目指し、建設用地の選定事務を進めます。

④ 活力あふれるまちづくり

- 県と連携して被災農地と農業用施設を復旧し、営農再開を目指します。
- 下矢作、小友、広田地区の土地改良事業で、ほ場の大型化を進め農業基盤を整備します。
- 集落協定や個別協定で中山間地域の耕作放棄地防止に努めます。
- 営農拠点施設や大規模園芸施設を活用し、指導体制の強化と新規就農者の育成に努めます。
- 高収益園芸作物の栽培普及と遊休農地を活用し、高生産性農業へ転換を進めます。
- 地域ブランド米「たかたのゆめ」のブランドイメージの確立や生産量の拡大、流通体系の推進に努めます。
- 「北限のゆず」など特産品のブランド化や6次産業化に取り組みます。
- 電気柵の設置と併せ捕獲活動を進め、鳥獣被害防止を強化します。
- 間伐などで森林を整備し、災害防止や水資源の涵養など森林機能の活用に努めます。
- 良質用材の生産やバイオマス活用などで地域木材を有効利用し、流通ルートの確立を目指します。
- 気仙スギを使用した商品開発や生産体制づくりを支援し雇用創出に取り組みます。
- 林道の整備を促進し、森林集約化と効率化への取り組みを支援します。
- 地元材の活用と供給体制を強化する取り組みを支援します。
- 地域おこし協力隊を活用し、林業の担い手確保や育成に努めます。
- 松くい虫被害木の駆除作業を進め、可能な松林の樹種転換を図ります。
- 漁業による生活再建を図るために漁港などの早期完成を目指します。
- 「広田湾産水産物」の情報発信や首都圏での物産販売による販路拡大を支援し、漁業再建に努めます。
- 「エゾイシカゲ貝」をオンラインワンブランドとして国内外にPRし、養殖生産量の拡充を図ります。
- 高校生までを対象に水産



- 教室を開き、漁業の魅力を伝えます。
- 「がんばる海の担い手支援事業」で漁業への新規参入者や担い手の育成に努めます。
- 高田・今泉地区市街地に商店や事業所を早期再建するための補助金などを継続します。
- テナント事業者本設店舗建設支援事業や店舗等ユニバーサルデザイン推進事業で商店街の再生に取り組みます。
- 産業まつりの開催やプレミアム商品券事業で市外販路拡大を支援し、地場産品の消費拡大に取り組みます。



- 緊急雇用創出事業で就業機会の創出を進め、雇用対策に取り組みます。
- U・イーターン者や受入企業への支援を拡充し、お試し就業補助金の実施も検討します。
- 国や県の支援制度を活用し、地場企業の再建や企業誘致の推進など産業の基盤整備に努めます。
- 防災教育旅行や企業研修などで誘客に取り組む法人の設立運営を支援し、交流人口の拡大を進めます。
- 名古屋市など本市を支援する自治体や協定を締結した川崎フロンターレなど各種団体と事業連携を深めます。

● 「陸前高田市に來ないと食べられないご当地グルメ」を生かし、交流人口の拡大や市内産品の消費拡大に努めます。

● 平成28年度に「重点道の駅・物産施設」の基本設計と実施設計を進めます。

● 「奇跡の一本松」来訪者の安全と利便に努め、(仮称)

一本松記念館の基本構想、基本計画の策定を進めます。

● 震災記憶の風化を防ぐため、広報やホームページ、フェイスブックなどを活用し、国内外へ復興状況などの情報を発信します。

● 平成27年7月から再開し、



6カ月間で2億6千万円の寄附を受けた「ふるさと納税」の情報発信や返礼特産品の開発、就労支援などに取り組みます。

● 放射性物質の調査を継続して実施し、結果を公表します。希望者には測定機器を貸し出します。

⑤ 環境にやさしいまちづくり

● 太陽光発電や木質バイオマスなどの一般家庭導入を支援し、災害時に自給できるエネルギーの確保を図ります。

● 使用済小型家電の回収やリサイクルに取り組み、資源の再利用によるごみの減量化を推進します。

● 災害時に備え、横田中学校や下矢作地区コミュニティセンター、広田地区コミュニティセンターなどに太陽光発電と蓄電設備を整備します。

⑥ 協働で築くまちづくり

● 高台などに住宅を再建した住民との話し合いを基に地域活動の基盤となるコミュニティの再生を図ります。

● 平成28年度から広田地区コミュニティセンターの建設工事に着手し、診療所や消防屯所を含めた防災拠点の整備に努めます。

● 高台に移転する小友地区コミュニティセンターの調査設計や用地取得を進め、早期着工を目指します。

● 津波で流失した自治会館の新築再建や防災、避難所



の増改築、新たな住宅団地内の集会施設の整備を支援します。

復興事業の加速に向けた行財政運営

● 納税貯蓄組合の支援やコンビニ収納で市税の収納率を維持し財源を最大限に活用した事業推進に努めます。

● 市職員一人一人が市民の目線に立ち、効率的で質の高い行政サービスを提供するため、意識改革と資質向上に努めます。

● 復興事業を推進するため、県内外から職員を派遣いただき適正な配置に努めます。業務の増加や生活環境の変化による職員の負担を軽減

するため、メンタルヘルスや長時間の労働対策にも取り組みます。

● 復興の加速化を図るため、組織を再編します。企画部は商工観光課に「企業支援係」を設置し企業支援に取り組みます。民生部を「保健課」「地域福祉課」「子ども子育て課」「市民課」に再編し、市民のニーズに合わせた窓口のワンストップ化に努めます。「建設部」「都市整備局」「復興対策局」は「建設部」「復興局」の2部局とし、連携強化と事業の一体化を図ります。

おわりに

本年は震災復興計画の6年目を迎えます。更なる復興事業の進展と本市の強みを生かした事業に取り組みます。5年間の「ご縁」を広げることで創造性を持つ陸前高田市を創ることができ、市民に笑顔がふれ、心豊かに暮らせるまちを実現するために全力で取り組みを進めます。

平成28年度市教育行政方針

郷土で学び夢を拓く、心豊かで たくましい人づくり

市教育委員会は、東日本大震災発災からこれまで学校教育や生涯学習の両面にわたり、ハード・ソフト全般の教育環境の整備に努め、子どもたちの心のケアを重点にした取り組みを進めてきました。



「郷土で学び夢を拓く、心豊かでたくましい人づくり」を基本理念にした教育大綱のもと、市民一人一人が生きがいを見だし、心豊かに暮らせるように教育施策や事業展開を進めます。

「生きる力」を育む 学校教育の推進

● 児童・生徒が基礎的・基本的な知識や技能を習得し、思考力や判断力、表現力を身に付けられるように一人一人の理解を深め、個に応じた指導と授業改善を図りながら確かな学力の定着を

- 目指します。
- 震災体験から学んだことを教訓に、生命の大切さや感謝、思いやりの心、家族愛、郷土愛、強い意志、向上心などを育むため、道徳教育の充実に努めます。
- 学校や家庭、関係機関などと連携を密にし、子どもたちが安心して自由に自己表現し、自己実現に向けて努力するいじめのない風土づくりに努めます。
- 郷土を愛する「豊かな心」と震災に負けずに目の前の困難を乗り越えられる「たくましい力」が身に付くように努めます。

● 継続した防災学習など、震災を風化させず語り継ぐ防災教育を推進し、将来にわたり学習成果が生きるように努めます。

● 震災によるストレスを抱える子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、きめ細やかな心のサポートを継続します。

● 「ノーマライゼーション」という言葉のいらぬいまちづくりに向け、障がいを持った子どもたちを適切に支援し、全ての子どもたちが分け隔てなく生き生きと学校生活を送ることができ体制の整備に努めます。

魅力ある生涯学習と 社会教育の推進

- 生涯学習社会を実現するため、各世代に合せた学習の場を提供します。
- チャレンジデーの実施や各種大会を支援しスポーツ活動の推進に取り組みます。
- 希望郷いわて国体デモンストレーション競技「ビーチバレー大会」を震災復興

のシンボルと位置付け、成功に向けて取り組みます。

まちづくりに向けた 教育環境の整備

- 本年秋に完成予定の高田東中学校は、新校舎で3学期から授業を開始します。
- 気仙小学校と高田小学校は、高台の造成終了後、すみやかに工事を実施するために実施設計を進めます。
- 市民の意見を聞きながら（仮称）市民文化会館基本構想の策定を進めます。
- 市民の暮らしに寄り添う新図書館を目指し、市民の意見を生かした魅力ある施設の整備に努めます。



● 平成28年内に（仮称）総合交流センター建築工事に着手し、早期完成を目指します。



多様で個性ある 文化の創造

- 各種芸術文化団体と連携しながら市民芸術祭を開催し、各種団体などの活動支援に努めます。
- 国指定史跡「中沢浜貝塚歴史防災公園」の整備や県指定文化財「吉田家住宅」の復元に取り組みます。
- 震災で被災した伝統芸能団体の活動を継続して支援します。

生活相談や障害福祉サービスの利用援助など

「障がい」に関する相談は 相談支援事業所へ

相談支援事業所は、障がいがある人や障がいがある児童の日常生活を支援するために活動しています。専門的な知識や支援技術を持つ相談支援専門員が、公正中立的な立場で障害福祉サービスの利用者や家族からの相談に応じています。

◆問い合わせ先：社会福祉障がい福祉係（内線231）



《愛育会》

チャレンジド まちかど相談室

リンク

◆住所：〒029-2205

陸前高田市高田町字中田86番地12

◆相談支援専門員：近江雅喜さん（社会福祉士・介護支援専門員）菅野志保さん（社会福祉主事任用資格）寺坂智宏さん（社会福祉主事任用資格）

◆連絡先：☎・FAX 6225
電子メール / soudansien.link.omni@tune.ocn.ne.jp

《大洋会》

地域活動支援センター

星雲相談室

◆住所：〒022-0003

大船渡市盛町字東町11番地12

◆相談支援専門員：大浦貴美子さん（保健師・看護師）吉田展泰さん（精神保健福祉士・社会福祉士）菅野好子さん（精神保健福祉士・社会福祉士）

◆連絡先：☎②1305 / FAX ②1307 / 電子メール soudan-psy@taiyokai.or.jp

《燦々会》

相談支援事業所

さんさん

◆住所：〒029-2205

陸前高田市高田町字東和野37番地1

◆相談支援専門員：千葉昭郎さん（精神保健福祉士・社会福祉士）島山志麻さん

◆連絡先：☎⑦4612 / 電子メール soudan-sansan@marble.ocn.ne.jp

報告を忘れずに

家畜・家きんの飼育状況・衛生管理状況

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザが万が一発生した場合に備えて、家畜飼養者は、2月1日現在の家畜・家きんの飼育状況や衛生管理状況の報告が必要です。忘れずに期限まで報告しましょう。

◆報告期限…①家畜（牛など）4月15日②家きん（鶏など）6月15日

◆提出方法…報告書を持参または郵送、ファクスで

◆報告先…岩手県南家畜保健衛生所【〒023-0003 奥州市水沢区佐倉河字東館41番地1】

◆問い合わせ先…岩手県南家畜保健衛生所 ☎0197-3531 / FAX0197-3593または農林課農政係（内線475）

学びたい気持ちを応援

奨学生を募集します

市は、学費の支出が困難な学生を対象に、修学資金を無利子で貸与します。詳しい内容などは、学校教育課へお問い合わせください。

◆応募資格…保護者が市内に住み、高校や大学、短大、専門学校または同程度の学校に在学・進学する人

◆貸与金額…高校（月額1万円）大学・短大・専門学校など（月額3万円）

◆申請期間…4月11日～5月10日

◆申請手続…学校教育課で配付する申請書に必要事項を記入し、在学していた学校長からの推薦を受けて学校教育課へ提出

◆貸与期間…4月から正規修業年度まで

◆返済期間…貸与終了の6カ月後から10年以内 ※年賦または半年賦で返済

◆問い合わせ先…学校教育課学務係（内線281）

今月の新刊図書

みなさんの読みたい・
調べたいを応援します。

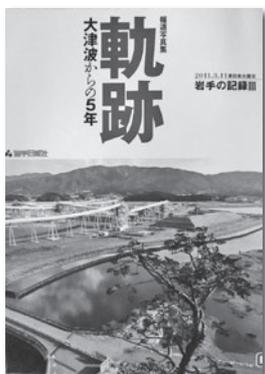


おすすめ
の
1冊

「軌跡 ー大津波からの5年ー

岩手日報社

東日本大震災から5年が経過した県内各市町村の復興の軌跡を振り返る写真集。「歩み」「恵み」「絆」「祈り」をテーマに被災地の様子を紹介します。取材記者のルポなども掲載。



■実用書

- ・「神社の解剖図鑑」米澤貴紀 著・エクスナレッジ
- ・「ぼくらの民主主義なんだぜ」高橋源一郎 著・朝日新聞出版
- ・「おしり」を鍛えると一生歩ける!」松尾タカシ 著・池田書店
- ・「フェルト花の作り方BOOK」日本ヴォーグ社
- ・「有元葉子のご飯料理」有元葉子 著・家の光協会
- ・「47都道府県・温泉百科」山村順次 著・丸善出版
- ・「家庭大工マニュアル 住まいの修理と手入れのすべて」主婦と生活社

■児童書

- ・「十二支のはじまり」いもとようこ 文絵・金の星社
- ・「せかいいちのねこ」ヒグチユウコ 絵文・白泉社
- ・「地球のくらしの絵本」農山漁村文化協会
- ・「世界のどうぶつ絵本」前田まゆみ 著・あすなる書房
- ・「よるのとしょかんだいぼうけん」村中李衣 著・BL出版

■小説・エッセイ

- ・「異類婚姻譚」本谷有希子 著・講談社
- ・「つまをめとらば」青山文平 著・文藝春秋
- ・「真実の10メートル手前」米澤穂信 著・東京創元社
- ・「鉢かづき <現代版>絵本御伽草子」青山七恵 著・講談社
- ・「一〇三歳、ひとりで生きる作法」篠田桃紅 著・幻冬舎
- ・「あの日」小保方晴子 著・講談社

■CD

- ・「三山ひろし全曲集～お岩木山・人恋酒場～」
- ・「小林幸子全曲集2015」

■DVD

- ・「四十九日のレシピ」
- ・「ベイマックス」
- ・「オトナ女子の自分で着付け」

はまゆり号
やまびこ号

移動図書館車の駐車場所を募集

図書館では移動図書館車が駐車する場所を募集しています。移動図書館車では、図書館から離れて住んでいる人や図書館までの交通手段がない人へ本を貸し出しています。車内には小説や料理、手芸、趣味の実用書、雑誌などの本を取りそろえています。希望する本のリクエストにも応じています。

移動図書館は市内48カ所に駐車して本を貸し出しています。移動図書館車の運行日程は広報りくぜんたかた15日号に掲載しています。移動図書館車を利用するために駐車を希望する人は気軽に図書館へ申し込んでください。



4月のごみ収集日について

市指定のごみ袋に行政区と世帯主の氏名を記入し、当日の午前8時30分までに集積場所に出してください。

燃えないごみ・空きびん・新聞・チラシなど収集日

町名	収集行政区	燃えないごみ	空きびん	新聞・チラシ 雑誌・段ボール
矢作	2区～7区	27日(水)	20日(水)	13日(水)
	8区～14区	28日(木)	21日(木)	14日(木)
	1区、15区、16区	22日(金)	15日(金)	8日(金)
横田	1区～8区	21日(水)	14日(水)	7日(水)
竹駒	1区～7区	20日(水)	13日(水)	6日(水)
気仙	今泉地区(旧4区)	5日(火)	26日(火)	19日(火)
	今泉地区(旧1区～3区、5区、6区)	15日(金)	8日(金)	1日(金)
	今泉地区(旧7区)、8区、9区	25日(月)	18日(月)	11日(月)
	10区～14区	26日(火)	19日(火)	12日(火)
高田	1区～3区、17区	4日(月)	25日(月)	18日(月)
	4区、5区、16区	5日(火)	26日(火)	19日(火)
	6区～8区	6日(水)	27日(水)	20日(水)
	9区、11区、12区甲乙	7日(木)	28日(木)	21日(木)
米崎	10区、13区～15区	1日(金)	22日(金)	15日(金)
	1区～5区甲乙	11日(月)	4日(月)	25日(月)
小友	6区甲乙～11区	12日(火)	5日(火)	26日(火)
	1区～7区	13日(水)	6日(水)	27日(水)
広田	8区～10区	14日(木)	7日(木)	28日(木)
	12区、13区	14日(木)	7日(木)	28日(木)
	1区～3区、11区、14区、15区	8日(金)	1日(金)	22日(金)
	4区～7区	18日(月)	11日(月)	4日(月)
	8区～10区	19日(火)	12日(火)	5日(火)

燃えるごみ収集日

矢作1区～16区	(水)土
横田1区～8区	(火)金
竹駒1区～7区	(火)金
気仙1区～14区	(水)土
高田1区～5区、16区	(月)木
高田6区～15区、17区	(火)金
米崎1区～11区	(火)金
小友1区～10区	(月)木
広田1区～15区	(月)木

※祝日は収集しません。

●ごみを出す際の注意●

- ・仮設住宅に居住している人は仮設住宅専用の集積場所に出してください。
- ・布団やブルーシートは、小さくたたみ、丈夫なひもで十字または2カ所しばって出してください(紙ひもは不可)。
- ・段ボールは0.5㍓×0.6㍓以内の大きさにし、紙ひもでしばって出してください。
- ・ごみを3袋を超えて出す場合は、清掃センターに直接持ち込んでください。
- ・家具などの大型ごみは1㍓以内に前処理をしてから持ち込んでください。

- 燃えるごみ、燃えないごみは市指定の袋を出してください。
- 清掃センターは産業廃棄物の受け入れはしません。持ち込まないでください。
- 庭先や空き地での家庭ごみの焼却は法律で禁止されています。
- 清掃センターの受付時間【平日】9時～正午、13時～16時
【土曜日、第3日曜日】9時～正午

◆問い合わせ先…市民環境課環境安全係(内線134)



こくぶん ゆ あ
國分柚葵 ちゃん
(米崎町)

かんの しょうた
菅野 奨太 くん
(竹駒町)

おおわ たみなど
大和田 湊都 くん
(広田町)

うずい こと
白井 香詞 ちゃん
(広田町)

うずい あつき
白井 厚葵 くん
(広田町)

わさき かれお
脇坂 祈和 くん
(米崎町)

むさしりょうま
武藏 諒磨 くん
(気仙町)

すずき しょうた
鈴木 翔太 くん
(高田町)

さとう かのん
佐藤 花夢 ちゃん
(小友町)

こんの ゆの
金野 柚希 ちゃん
(米崎町)

こまつ かんな
小松 柑菜 ちゃん
(小友町)

むし歯のない子あつまれ!

◆ 3歳6カ月児健診から
2月健診分



募 集

わらべ歌から昔話まで させ舟おはなし会

おはなしの世界を楽しんでみませんか。どなたでも自由に参加できます。

◆日時：3月26日④9時40分～11時 ◆会場：竹駒地区コミュニティセンター

◆問い合わせ先：読書ボランティアアささ舟（磐井） ☎090・3369・9006

本の楽しさを伝える

読み聞かせボランティア

乳幼児健診で絵本の読み

聞かせ活動をしてみませんか。20歳以上で平日に月3回程度活動できる人であれば経験は問いません。

◆活動時間：9時30分～11時30分または13時30分～15時30分 ◆会場：竹駒地区コミュニティセンター

◆問い合わせ先：市立図書館 ☎3227

簿記の基礎を学ぶ 職業能力開発セミナー

気仙地区で中小企業などに勤務する人を対象に簿記の知識や技術を学ぶセミナーを開催します。

◆コース名・期日：①簿記の基礎知識・4月26日④～27日④ ②会計ソフト「弥生会計」の基礎知識・5月10日④～11日④ ③会計ソフト「弥生会計」の実践・5月31日④～6月1日④ ◆会場：気仙高等職業訓練校（大船渡市盛町） ◆使用教材：会計ソフト「弥生会計」 ◆内容：①取引や仕訳など簿記の基礎 ②入力や仕訳、集計表などの基本操作 ③応用操

お知らせ

作 ◆対象：①簿記の初心者 ②簿記の基礎知識の受講者または同等の人 ◆定員：①先着10人 ②③先着各15人

◆問い合わせ先：県立産業技術短期大学水沢校 ☎0197・22・4427

高田町栃ヶ沢へ移転 大船渡警察署高田 幹部交番

高田町栃ヶ沢地内（市役所前）に建設中の高田幹部交番新庁舎は、3月末に完成します。竹駒町滝の里地内の仮設交番からは、4月上旬に移転します。各種届け出や相談などで訪問するときは、間違わないようご注意ください。

《交番落成式》

◆日時：4月7日④13時30分 ◆会場：高田町字栃ヶ沢210番地5

◆問い合わせ先：大船渡警察署高田幹部交番 ☎552022

Vol.17

頑張る！たかたのゆめちゃん

「たかたのゆめちゃん」は、平成24年1月4日に誕生しました。子どもたちの応援団長として全国を飛び回る「たかたのゆめちゃん」の活動を紹介します。

○2月3日は陸前高田市役所や観光物産協会、市コミュニティホールへ豆まきに行ってきましたよ♪

「オニは～そと、ゆめは～うち」をやってきましたよ♪
ゆめちゃん、オニさんもしたよ☆彡



○2月6日は市ウェルカムバックツアー 2016「思民感謝祭」にお出迎えに行ってきましたよ♪

ゆめちゃん☆、アップルガールズさんといっしょに「一本松音頭」おどったよ♪
みんな、陸前高田市にきてくれてありがとう☆彡



※ゆめちゃんのお出かけ情報は、公式サイト・ツイッター・フェイスブックなどでお知らせしています

☆「陸前高田災害FM(80.5MHz)」では災害の情報や身近な生活の情報を放送しています。「広報りくぜんたかた」と併せて利用してください

2016

健康・生活カレンダー

April
4月



日	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
<p>☎陸前高田市役所 ☎02111</p> <p>☎ふるさとハローワーク ☎2525</p> <p>☎市コミュニティホール ☎5520</p> <p>☎竹駒地区コミュニティセンター ☎2943</p> <p>☎長部地区コミュニティセンター ☎6530</p> <p>☎米崎地区コミュニティセンター ☎2965</p> <p>☎小友地区コミュニティセンター ☎2967</p> <p>☎ふれあい教室 ☎7882</p>	<p>5月の健診日程(予定)</p> <p>11日(※)…7カ月児健診</p> <p>25日(※)…1歳6カ月児健診</p>	<p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p> <p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p> <p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p>	<p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p> <p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p> <p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p>	<p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p> <p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p> <p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p>	<p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p> <p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p> <p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p>	<p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p> <p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p> <p>☎ゾゾプロカフェ気仙高田スポーツ 13:30~16:30</p>
<p>休日当番医 山浦医院(盛町) ☎263121</p> <p>休日当番歯科医 細川歯科医院(大船渡町) ☎274158</p>	<p>休日当番医 山浦医院(高田町) ☎52125</p> <p>休日当番歯科医 渡辺歯科クリニック(猪川町) ☎265100</p>	<p>休日当番医 鳥羽整形外科医院(盛町) ☎271280</p> <p>休日当番歯科医 及川歯科医院(盛町) ☎275582</p>	<p>休日当番医 うのうクリニック(立根町) ☎273636</p> <p>休日当番歯科医 ちば歯科医院(猪川町) ☎278727</p> <p>☎ママパパ教室 【受付】9:45~10:00</p>	<p>休日当番医 山崎内科医院(盛町) ☎264448</p> <p>休日当番歯科医 いわぶち歯科医院(大船渡町) ☎213377</p>	<p>休日当番医 山崎内科医院(盛町) ☎264448</p> <p>休日当番歯科医 いわぶち歯科医院(大船渡町) ☎213377</p>	<p>休日当番医 山崎内科医院(盛町) ☎264448</p> <p>休日当番歯科医 いわぶち歯科医院(大船渡町) ☎213377</p>

◆編集・発行◆ 陸前高田市企画部まちづくり戦略室 〒029-2292 岩手県陸前高田市高田町字鳴石42番地5 ☎0192-54-2111(内線173)
ホームページ <http://www.city.rikuzentakata.iwate.jp/> / E-メール senryaku@city.rikuzentakata.iwate.jp



当誌の印刷は環境にやさしい紙を使用